

ソーシャルメディアに対する 時空間データマイニング

ソーシャルメディア上には、実世界で発生した事象に関する情報が存在しています。ソーシャルメディア上のデータから有益な情報を抽出することで、防災や観光情報などに役立てることができます。例えば、台風、大雨や大雪など自然災害の状況を伝えるデータを活用することで、自然災害の発生している場所や時間変化の分析が可能になります。今回は、時間情報と位置情報が付与されたテキストや画像データに着目し、時空間データマイニングによる実世界情報の分析について紹介します。



島根大学 総合理工学部 知能情報デザイン学科

情報提供 **酒井 達弘** 助教

研究のPR
ポイント！

- ✓ ビッグデータを用いた防災情報や観光情報などの分析
- ✓ 深層学習をはじめとする機械学習の活用
- ✓ Webアプリケーションの実演

日時 2020年**8月25日**（火） 13:30-15:30

会場 Zoomによる**オンライン**開催

対象 企業、自治体、研究機関、学生、支援機関
（先着100名様まで参加可能）

お申込 下記webフォームにてお申込み下さい。

<https://www.leaf2.shimane-u.ac.jp/enquete/no/lab20200825>

恐れ入りますが8月21日（金）の17時までにお申込み下さい。

お問合せ：島根大学地域未来協創本部 Tel:0852-60-2290

